

総合教育会議・会議録 第1回

平成28年1月29日 10時30分  
2階第2会議室

1, 構成員

市長

教育委員会 5人

2, 議題

(1) 豊見城市総合教育会議について

(2) 豊見城市教育大綱(仮称)のイメージについて

市長

教育の法律が変わりまして、教育制度がだいぶ変わりました。教育長の任命、総合教育会議を持つこと、など変わりました。できるだけ教育現場を真近で知りたい、という思いがありました。

プラス思考で、いじめの問題や様々な問題がありますけれども、何が正しいのか、ということを見極めて、教育委員皆様のお力添えを賜りながら、豊見城の教育行政をしっかりと運営にしていきたい。よろしくをお願いします。

事務局から配布資料の説明

市長 総合教育会議について、市長が議長となって進める

真玉橋委員

大綱というのは、今までやってきた総合計画をもって大綱としてもいいということですよ。

教育長

資料2ページ、文科省が出している、総合教育会議の設置、確認の資料をお願いします。

国吉委員

6ページ、「義務教育の充実」について、2①「新学習指導要領」の新について。平成24年度に改正されているので、新は取っても良いのでは、いつまで新を付けるか。

比嘉委員

新は取れますね。

現在使っている体系を元に大綱とする、見直しの問題、幼稚園の問題、今後の市長部局との連携、中身そのものは

教育長

こまかい施策はどんどん変わっていくという考え方で作られていく。

市長

1から6まで、意見を述べる

教育長

意見を述べる場

部長

事由意見を述べる

市長

(2)豊見城教育大綱のイメージ

事務局 説明

課長

内容について、自由に意見を言っていて、1から6までの項目についてフレーズ。沖縄県の貧困施策

市長

教育体系図、基本方針「ゆめまなびひとを大事にするとよむまちの教育」何年ごとに見直し？

事務局

その都度、「豊見城の教育」発行年度ごと

市長

理念は素晴らしい、特に「ゆめ」のところ。自ら学び意欲を持ち、…。常に子どもたちに言っているのは、夢・目標を持つこと。目標を持つことによって学ぶ意欲も持てるし、せっかく夢と強調しているわけですから、「目標を持つこ

とで」とか、そういう文言を入れられないか。目標を持つことで自ら学ぶ意欲を持ち、…

教育長

平成 18 年

国吉委員

文言は県のものと同じ

市長

いい機会ですから、豊見城独自のものを打ち出してみても

○ 課長

県の目標と似ている

部長

施策は違う。県は 12 項目

市長

豊見城独自色を出して、次回提案

新垣委員

いじめの件、文言を入れて対策できるようなものを入れてはどうか。

○ 市長

施策項目

部長

義務教育の充実の中に

新垣委員

表した方がいいと思う。どこにどう表わせればいいか。

市長

義務教育の充実。「いじめ」「貧困」具体的に出すのではなく、読めば伝わるような、

いじめがあると、子どもにとって安全・安心でない。貧困だと、学習に集中

できなかつたり、非行に走つたりする。そういうものを無くすために、抽象的に大綱に入れては

課長

活字としては使わずに、含みを持たせた

部長

安心して学校生活を送れるような

国吉委員

「どの子も」「子どもたちが」

市長

「明るく通える」

真玉橋委員

「豊見城市に生まれてよかった」「地域に誇りをもって」、地域文化の振興、3地域の誇り、アイデンティティの源泉「ひと」小さな子からお年寄りまで豊見城市にいてよかった

市長

「ひと」

真玉橋委員

市長がよくおっしゃる「住みやすい」

新垣委員

「郷土の」ではなく、「豊見城の」

比嘉委員

縛りが生まれてしまう

部長

地域眼底

市長

一時的に転校

国吉委員

「ひと」のところに人間関係も含めたい

市長

「ひと」主体的かつ協調性をもって、是非入れて欲しい

国吉委員

豊かな人間関係

比嘉委員

ゆめ「心豊かな」「チャレンジする」「挑戦する」という言葉を入れて欲しい

市長

特に「ゆめ」のところにに入れて欲しい。

「心豊か」。細かい話なんです、企画部の総合戦略会議の中で出たのだけでも、「安心・安全」ではなく、「安全・安心」の順

「ゆめ」を抜本的に直す。教育委員で意見を出していただく。

市長

以上をもって、教育総合会議を終わります。

皆さんご苦労さまでした。

